環境活動レポート

2012年度（2011年10月～2012年9月）

コミュニケーションをビジュアルに
株式会社キテックス

作成日：2012年 2月28日
更新日：2013年 1月21日

環境方針

環境理念

弊社はエコアクション21に取り組み、私たちの日常生活や企業活動が及ぼす環境負荷を常に意識し、地球と地域の環境に配慮した環境経営システムを築くことにより、継続的に環境を保全します。

行動指針

弊社は、環境保全に対する取り組みの行動指針を以下に定め、自主的・積極的に全社一丸となり継続的に推進します。

1. 環境関連法規を順守する
2. 環境目標を定め、 定期的に点検・見直しを行い改善する
   - 2–1 地球温暖化防止および省エネルギーを推進する
     - 無駄な照明の消灯、高効率蛍光灯への随時交換、冷暖房の調節などによる省電力の推進
     - 節水コマ使用などによる節水の推進
     - 公共交通機関の積極利用、 省エネ運転の敢行などによるガソリン消費抑制の推進
   - 2–2 循環型社会を推進するため、 3R 活動を基本にゴミの削減、 グリーン購入を推進する
     - 両面コピーの推奨、使用済み用紙の裏面使用、会議資料などの簡略化に伴う書類の削減、社内システムの更新によるペーパーレス化などによるゴミ削減の推進
     - グリーン購入の推進
   - 2–3 環境に配慮した商品を提案する
     - ペーパーレスの提案
     - オンデマンド印刷
     - デジタブルインクの使用
3. 営業 PR への環境活動レポートでの利用
4. 全従業員に、 この環境方針を周知徹底する

株式会社キテックス
代表取締役社長　田中　淳一

制定日：2005年　2月28日
改訂日：2010年　1月25日

登録範囲と事業者活動の概要

事業者名および代表者名

株式会社キテックス
代表取締役社長　田中 淳一

大阪本社

所在地

大阪市浪速区戎本町2-3-14
TEL：(06)6649－0295

環境保全関係の責任者および担当者連絡先

責任者　社　長：田中 淳一
担当者　制作部：切畑 道広
　　　　営業部：松 千恵子

東京支社

所在地

東京都新宿区西新宿7-23-9
西新宿小林ビル302号
TEL：(03)5386－6541

環境保全関係の責任者および担当者連絡先

責任者　支社長：松岡 毅
担当者　制作部：牛塚 英樹

活動の規模

（2013年度現在）

活動規模	大阪本社	東京支社
従業員（単位：人）	16	4
床面積（単位：㎡）	626	140

売上高：220（百万円）

事業内容

下記取扱品目の制作～印刷～加工～在庫管理など。トータルなサービスでお客様をサポートします。

各種マニュアル

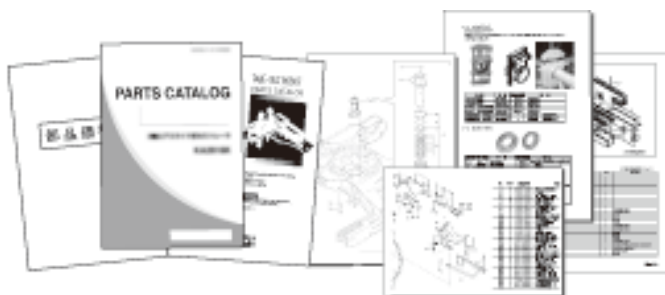
- 取扱説明書
- 施工説明書
- クイックマニュアル
- 設置説明書
- サービスマニュアル
- アフターサービスマニュアル etc.

優れたマニュアルは、製品のブランド力を高めます！

キテックスの手がけるマニュアルは、工業製品から家電製品、アミューズメント機器など。さらに製品マニュアルやシステムサービスのマニュアルなど、多岐にわたるニーズにお応えします。詳細な取扱説明書から、お手軽なクイックマニュアルまで。お客様の大切な商品を誰にでも分かりやすくお伝えします。

パーツカタログ
部品価格表

パーツの指定・確認や組立作業を簡略化し、
製品のアフターサービスまでをサポートします！

製品の修理・点検にあたり、必要なパーツの確認・指定が簡単にでき、製品の構成や組立の手順などが分かります。キテックスの手がけるパーツカタログ、その精度の高い仕上がりにきっとご満足いただけます。

カタログ・パンフレット・SPツール・各種印刷物

- 商品カタログ
- ポスター・チラシ・DM
- パンフレット
- 名刺・封筒・ラベル・シールなどの各種印刷物
- 会社案内

企業PRや商品の販売促進に！印刷コストを踏まえた最適なツールをご提案します！

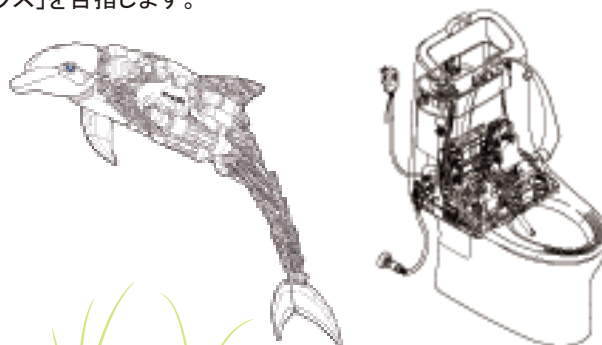
企業イメージのUPにつながるパンフレットや商品カタログなどの各種印刷物・SPツールなどもおまかせください。精密・詳細なだけではない、ユーザーの目をひくPOPなイラストや美しいデザインも、キテックスの得意分野です。

その他の各種サービス

- テクニカルイラスト
- 多言語翻訳
- テクニカルライティング
- 各種データ変換
- DTPデザイン・データ編集

etc.

多彩な技術と豊富な知識で、
あらゆるニーズにお応えします！

「イラストだけを描いて欲しい」「つくった原稿のリライト・チェックをして欲しい」「既存のデータの改訂作業をお願いしたい」など、あらゆるご要望を伝えてください。私たちは「困ったときのキテックス」を目指します。

環境目標とその実績

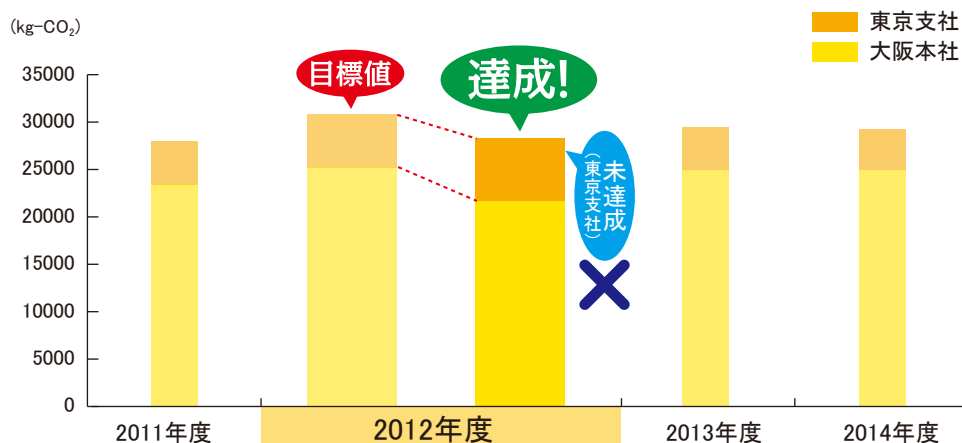
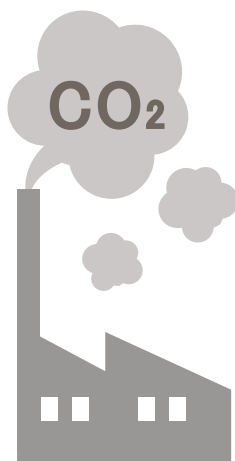
大阪本社

2008年度の実績を把握し、その実績を基準として2012年度から2014年度までの目標を下記の通り設定した。

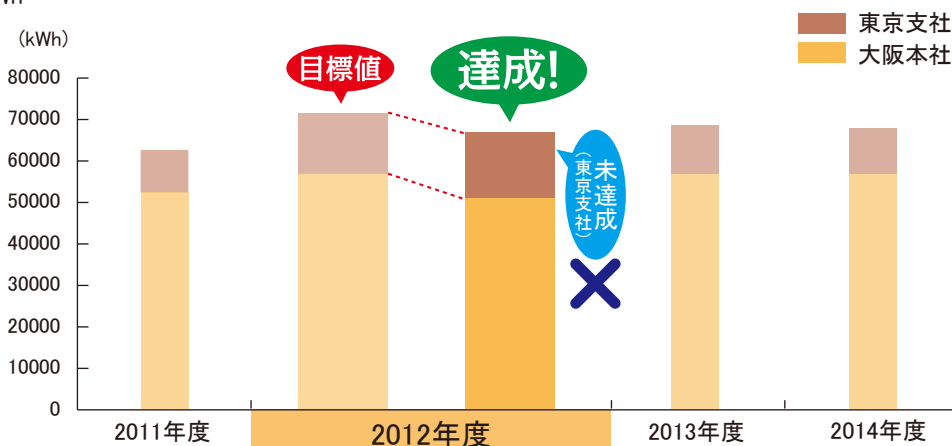
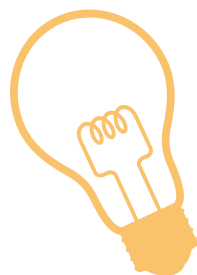
東京支社

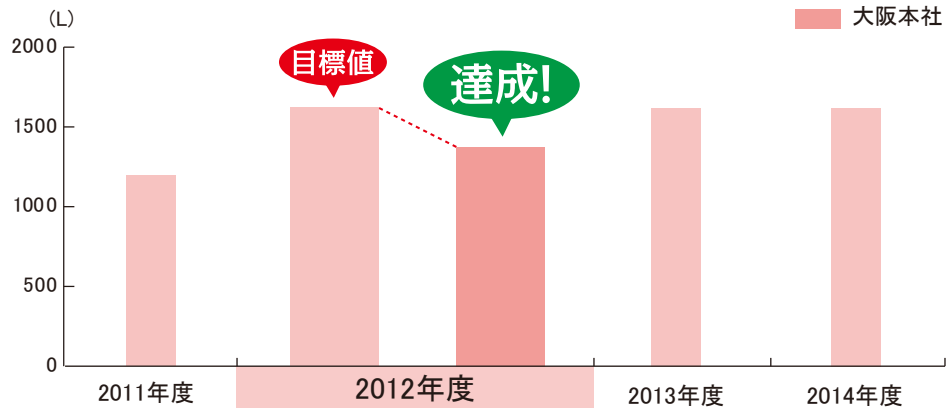
2008年度の実績を把握し、その実績を基準として2012年度から2014年度までの目標を下記の通り設定した。

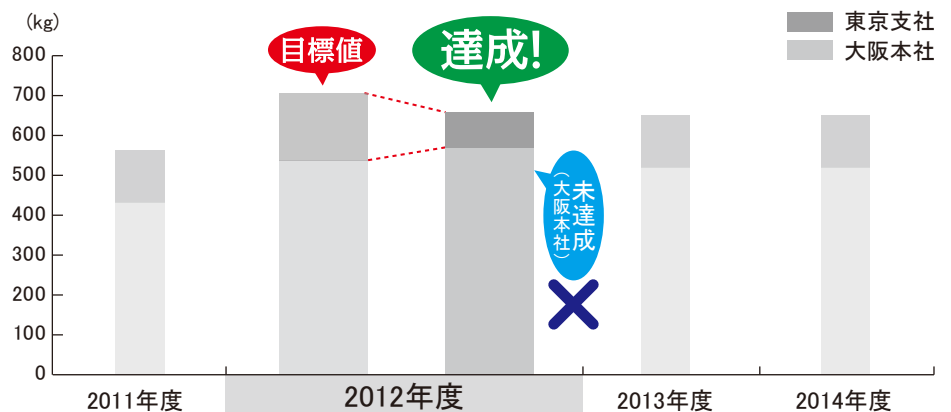
項目 単位	年度	2011年度（実績）	2012年度（目標）	2012年度（実績）	2013年度（目標）	2014年度（目標）
二酸化炭素排出量 kg-CO_2	大阪本社	23,937	25,061	21,838	25,061	25,061
	東京支社	4,475	4,665	4,850	4,604	4,604
	合計	28,412	29,726	26,688	29,665	29,665

※年度期間は、10月から翌年の9月まで

項目 単位	年度	2011年度（実績）	2012年度（目標）	2012年度（実績）	2013年度（目標）	2014年度（目標）
電気使用量 kWh	大阪本社	55,590	56,387	49,449	56,387	56,387
	東京支社	11,838	12,340	12,830	12,179	12,179
	合計	67,428	68,727	62,279	68,566	68,566

※係数
電力の二酸化炭素係数0.378kgーCO_2/kWh

※年度期間は、10月から翌年の9月まで

項　目	単位	年　度	2011年度（実績）	2012年度（目標）	2012年度（実績）	2013年度（目標）	2014年度（目標）
自動車燃料の削減	L	大阪本社	1,242	1,615	1,337	1,615	1,615
		合計	1,242	1,615	1,337	1,615	1,615

※年度期間は、10月から翌年の9月まで

項　目	単位	年　度	2011年度（実績）	2012年度（目標）	2012年度（実績）	2013年度（目標）	2014年度（目標）
一般廃棄物	kg	大阪本社	430	541	558	541	541
		東京支社	129	140	99	140	140
		合計	559	681	657	681	681

※年度期間は、10月から翌年の9月まで

項　目	単位	年　度	2011年度（実績）	2012年度（目標）	2012年度（実績）	2013年度（目標）	2014年度（目標）
水道水使用量	m^3	大阪本社	238	289	231	289	289
		東京支社	67	50	85	50	50
		合計	305	339	316	339	339

※年度期間は、10月から翌年の9月まで

2012年度 環境活動の取り組み計画と評価

【　】内は東京支社

	取り組み計画	評価（結果と今後の方向）
① 電力	計画 56,387【12,340】kWh ・節電運動の展開 ・高効率蛍光灯への随時交換 ・部分消灯の実施 ・OA機器の更新 ・室内温度の管理 	実績 49,449【12,830】kWh（18,692kg-CO_2）【4,850kg-CO_2】 大阪本社は計画は達成された。 ・蛍光灯を間引いたり、エアコンの温度を適正にするなどの取り組みの効果がありました。 →来年度もより一層の効果を期待したい。 東京支社は計画を達成できなかった。 ・稼働率の増加で電力の使用量が増えた。 →来年度は目標達成できるよう、努力したい。
② 自動車燃料	計画 1,615 L ・運転方法の配慮 ・公共交通機関の積極利用 	実績 1,337L（3,102kg-CO_2） 計画は達成された。 ・公共交通機関の積極的な利用の効果が出ている。 →ICOCAの利用で公共交通機関推進、公共交通機関をもっと活用する。 →来年度は更なる公共交通機関を活用したい。
③ 一般廃棄物	計画 541【140】kg ・使用済み用紙の裏紙の利用 ・両面印刷、コピーの推奨 ・リサイクル業者に紙類を再利用委託 ・紙の再利用率のUP 	実績 558【99】kg 大阪本社は計画を達成できなかった。 ・倉庫の整理により大量の廃棄物が出た。 →日頃の整理整頓とムダな物は購入しないように心がけたい。 東京支社は計画は達成された。 →来年度は更なる再利用率のUPを行う。
④ 水	計画 289【50】m^3 ・蛇口に節水コマパッキンの取付け 	実績 231【85】m^3 大阪本社は計画は達成された。 →来年度もより一層の効果を期待したい。 東京支社は計画を達成できなかった。 ・従業員を3人から4人に増員したことで水道の使用量が増えた →来年度は節水できるよう取り組みたい。
⑤ 二酸化炭素排出量	計画 25,061【4,665】kg-CO_2 ・消費電力の削減で排出量を抑制 ・公共交通機関の活用で排出量を抑制 	実績 21,836【4,850】kg-CO_2（都市ガス42kg-CO_2を含む） 大阪本社は計画は達成された。 →来年度もより一層の効果を期待したい。 東京支社は計画を達成できなかった。 ・稼働率の増加で電力の使用量が増え、CO_2の排出量が増えた。 →来年度は目標達成できるよう、努力したい。
⑥ グリーン購入の推進	・エコマーク商品の備品（文房具など）の購入 ・エネルギースターマーク商品のOA機器の購入	・エコマーク文房具を購入した。 ・エコマークPPC用紙を購入した。 ・リサイクルトナーを使用している。 →更なるエコ商品に交換していく。
⑦ 環境に配慮した商品を提案	・データでの納品 ・オンデマンド印刷 ・再生紙梱包材の使用 ・ベジタブルインクの使用 ・リサイクルトナーの使用	・ベジタブルインクは100％実施 →更なる製品の環境への配慮をする。

※都市ガスは42kg-CO_2と少量のため、二酸化炭素排出量に含む。 ※上記②、③は3R（発生抑制、再使用、再利用）活動を基本に実行する。

環境関連法規制の遵守状況

適用となる主な関連法規

- 資源の有効な利用の推進に関する法律（リサイクル法）
- 使用自動車の再資源化等に関する法律（自動車リサイクル法）
- 廃棄物処理に関する条例（大阪市廃棄物条例）

環境関連法規制等の順守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はなかった。
また、過去3年間にわたって違反や訴訟、および関係当局の指摘はなかった。

代表者の総括

大阪本社では一般廃棄物の目標を達成することができませんでした。これは倉庫の整理に伴う一過性のことです。日頃から社員と共に整理整頓、ムダな購入をしないように気を付けていきます。
東京支社は稼働率が大幅に上がり人員も増えたことで電力と水の消費が増加しました。
来年度はできることを考えて、目標の達成に向けて実行していきたいと思います。
日頃の小さな活動の積み重ねが大事だと思っています。